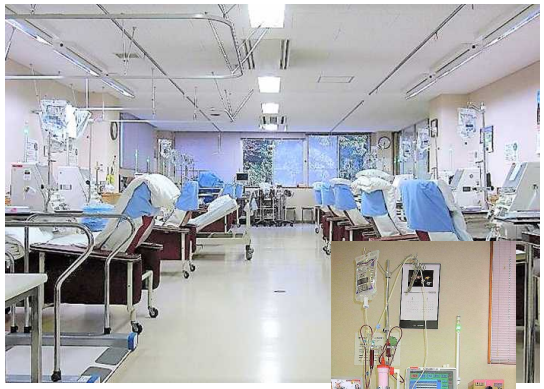
医師会病院看護部　部署紹介

透析室

透析室概要　&　平成 29 年度実績

透析ベッド　13床(個人透析機1台含む)
透析クール　月水金　午前･午後2クール
火木土　午前･午後2クール
(1回平均3～5時間　週2～3回)

透析患者数(平成29年度集計)
外来透析患者数(月平均のべ)　474.6人
入院透析患者数(月平均のべ)　61.3人
新規透析患者数(月平均のべ)　1.3人
透析回数平均月　500～600回



透析スタッフ

腎臓内科医師　1名　　看護師　7名　　臨床工学技士　5名
看護補助者　1名
＜平成31年1月8日　現在＞

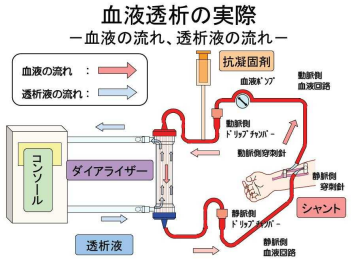
平成 30 年度　透析室　部署目標

1.透析サマリー・シャントサマリーをまとめ、患者の全体像を把握し看護に活かす
2.患者説明用パンフレットを整備し、患者に適した指導ができる
3.業務をペアで行い、安全で質の高いサービスの提供を目指す

患者さんの　無理のない快適透析ライフ　をサポートします。
スタッフ一同　『生涯続ける透析を　安全・安心で心地良い時間に』を
モットーとして、頑張っています。明るい透析室です！！

看護師長インタビュー　　透析室看護師長　宮本（みやもと）　みどり

Q:　透析室ではどんな事を行っているのですか？



透析室では、体外で人工腎臓（ダイアライザー）を使って血液中の老廃物を取り除き、水や電解質のバランスを整え、きれいになった血液を再び体に戻す治療を行っています。

看護師と看護補助者、臨床工学技士が配置されており、協力して患者さんへの対応を行っています。

Q:　透析室看護師さんのお仕事について　教えてください

透析開始前は、**患者さんの体調確認と体重確認、シャント状態の観察**を行います。**専用の針の穿刺**や透析中の**各種器機のモニタリング**・状態の確認は、臨床工学技士と連携して行います。　透析終了後、針を抜いたらしっかりと**止血を確認**します。患者さんの日常生活がより良いものとなるように、**食事の指導やシャント管理指導、フットケア**なども行っています。

透析患者さんの体調は変化が大きく、きめ細やかな対応が必要とされています。患者さんが安全に安心して透析を受けて頂けるよう透析環境を整え、より添った看護が提供できるように努めています。

Q:　部署目標に関して、具体的に取り組んでいることはありますか？

平成29年度の課題に基づいて部署目標を立案しました。スタッフ全員が患者さんの情報をタイムリーに把握できるよう、**電子カルテに病歴を全て反映させていきたいです。**

特に透析導入期はチェックリストを使って状況把握を行っていこうと思います。また注射の準備やリーダー業務のペア制を確立し、**透析機器や検査値チェックのWチェックを、臨床工学技士と協働して行っていきたいです。**スタッフの知識・技術向上のために院内外の研修参加は積極的に行っています。

また病院機能の変化に応じて、**地域の循環器科医との連携体制の確立、夜間時間外の透析患者来院についての対応手順の確立**　についても取り組んでいます。

Q:　最後に。透析室の『ここが自慢！』を教えてください(‘ω’)ノ

家庭的で細やかな気配りのできるスタッフが多いと思います。患者さんに寄り添う、やさしい部署です。

透析室の看護師さんへ ～突撃インタビュー！！①

「お休みの日は何をしていますか？」

- 子どもと公園に散歩しに行きますね(‘ω’)　あとは家事？
- コーヒー飲んでますね(笑)　あとは家事？

透析室の看護師さんへ ～突撃インタビュー！！②

「同じ部署の仲間へ、メッセージを！！」

- 情報共有して頑張りましょうね！
- 楽しくやっていきましょう！(#^.^#)！

透析室の入口は
いつも華やかです！